

感染症情報 10月20日～26日

府下小児科186医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	576例(堺市	31例)
②RSウイルス感染症	336例(堺市	20例)
③溶連菌感染症	235例(堺市	16例)
④伝染性紅斑	99例(堺市	6例)
⑤咽頭結膜熱	75例(堺市	2例)

府下292医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 1,659例(堺市 198例)

報告数の順位。前週比3.8%増の1,495件。感染性胃腸炎は府下で前週539例→今回576例、堺市で前週34例→今回31例。RSウイルス感染症が府下で298例→336例、堺市で24例→20例。溶連菌感染症が府下で211例→235例、堺市で18例→16例。伝染性紅斑が府下で134例→99例、堺市で8例→6例。咽頭結膜熱が府下で76例→75例、堺市で6例→2例。

インフルエンザは府下で前週801例→今回1,659例(107%増)で8週連続増。堺市で87例→198例(128%増)。定点当たり5.68と7.92。全数把握疾患の百日咳は大阪府で前週17例→今回25例。堺市は0例→0例。府内の累積報告数は3,078例。

府下292医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 377例(堺市 31例)
大阪府定点 1.29 堺市定点 1.24

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で487例→377例(23%減)、定点当たり1.67→1.29。堺市で46例→31例(33%減)、定点当たり1.84→1.24であった。

府下292医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 11,997例(堺市 1,255例)
大阪府定点 41.09 堺市定点 50.20

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より9,872例→11,997例(22%増)、定点当たり33.81→41.09、堺市で976例→1,255例(29%増)、定点当たり39.04→50.20であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。